

延岡花物語、初の中止に

実行委「安全確保が困難」

延岡花物語実行委員会（吉田典生会長、谷平興二実行委員長）は14日、新型コロナウィルス感染拡大の影響のため「第8回延岡花物語」の開催中止を発表した。

同委は開催期間を2021年2月1日から4月4日とし、オープニングイベントの本東寺慧日（えにち）梅観梅会を2月10、11日、メインののはなウォークを同20、21日に予定して準備を進めてきたが、感染拡大第3波の発生を受け、今年11月に開いた第1回全体会において開催を再度検討する意向を示していた。

谷平実行委員長によると、同委は状況の推移を見守りながら今月10日に責任者会議を開催。全国各地でクラスターが発生し、感染者や重傷者数が過去最高を更新している

状況を踏まえ、「参加者の安全確保が困難」と判断した。

延岡花物語は2013年に第1回を開催。年々規模を拡大し、近年は200超の団体の無償協力による皆さまのことを願うところを重ね、準備を進めてきた。「協力いただいたところを重んじて開催できるよう尽力したい」としている。

毎年、延岡花物語期間中にケーブルメディアアワードが実施している「ワイワイ花物語」は、すでにワイワイグルメ博の中止を決定。延岡城山の電飾、プロジェクトマッチング等については検討中という。

イワイが実施している「ワイワイ花物語」は、すでにワイワイグルメ博の中止を決定。延岡城山の電飾、プロジェクトマッチング等については検討中という。